

平成29年度 食物栄養専攻1年

資格科目

教職入門 ————— 01

教職入門

■概要

教育の重要性や教師の使命感、倫理観について学び、学力向上や問題行動に対する指導の進め方、学習意欲の向上等についてを、実践的に学ぶことによって教職の資質能力を高めることができる。

担当教員	土屋久美
授業形態	講義
学期	後期
必修・選択の別	必修
対象学生	食物栄養専攻1年 栄養教諭
時間数	90分×15回
単位数	2

■目標

教育の重要性や教師の使命感、倫理観、学力向上や問題行動に対する指導の進め方、学習意欲の向上等について、実践的に学ぶことによって教職としての知識・スキル・意欲を習得する。

■各回の内容

1. 学校教育と生涯学習
2. 教職の意義と教員の役割
3. 教員の職務内容
4. 進路選択のための情報収集
5. 学校評価
6. 教育相談のすすめ方
7. 不登校とその対応
8. いじめとその対応
9. 経営学級経営と教科
10. 学力向上の研究
11. 学習指導要領の役割
12. 分かる授業と評価
13. 分かる授業と教材研究
14. 求められる教員
15. まとめ

■準備学習（予習・復習等）

関連ニュースおよび新聞記事に関心を持つ

※短期大学設置基準では、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することが標準と定められております。本学では講義、演習については、原則として15時間の授業をもって1単位としています*ので、1単位の講義、演習については、30時間、2単位の講義、演習については60時間の予習・復習が必要となります(実験・実習は除く)。 *学則第24条

■評価方法

教科書の内容報告50%、模擬授業50%

■教科書

秋田喜代美・佐藤学『新しい時代の教職入門』有斐閣アルマ

■参考文献